

建築計画

教 科	工業	単位数	2	学科・学年	建設工学科建築類型2年生
使用教科書	「建築計画」(実教出版)			副教材等	建築製図(実教出版)、ビデオ

◇ 学習の到達目標 ◇

- ①建築物がつくられる過程を正しく理解し、建築計画を進めるための基礎的な知識を身に付けます。
- ②過去から現代に至る建築の移り変わりや様式の過程を理解します。
- ③建築物が内外の環境に与える影響について理解し、快適な環境づくりができるようにします。

◇ 科目の特色 ◇

2年生の「建築計画」は、建築物をつくる過程にある各項目の基礎・基本的な事柄を学ぶ科目です。内容としては、「建築計画の概要」、「建築の移り変わり」、「建築物の内外の環境」を関連づけて学びます。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	第1章 建築と環境 1) 建築と環境の概要 2) 屋外環境と室内環境 3) 換気と通風	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築計画の役割や建築物に与える要素を理解して建築計画の進め方を学習する。 ・ 基本計画を立案するための合理的な方法を学習する。 <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7 9	4) 伝熱と結露 5) 日照と日射 6) 採光と照明 7) 色彩 8) 音響	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物を取りまく環境の要素と建築物の内部を快適にする方法を学習する。 ・ 建築物と生活環境の関係をはじめ、配置計画や平面計画との関連性を学習する。 <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10 12	第2章 住宅の計画 1) 住宅の意義 2) 住宅計画の進め方 3) 全体計画 4) 各部の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅の目的や種類を学習する。 ・ 敷地計画をはじめ各計画の基本的な事項や空間設計、各室の形態や適正規模、特徴、建築設備との関連について学習する。 <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1 3	第6章 建築の移り変わり 1) わが国の建築 2) 西洋の建築 3) 近代の建築 4) 現代の建築	<ul style="list-style-type: none"> ・ わが国や西洋の原始から近代までの建築や都市の移り変わり、様式の変化を知り、現代に受け継がれている建築の基本的な考え方を学習する。 <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	学習活動を通して設計者としての心構えや態度を身に付けているか。建築の諸要素を合理的に活用しようとしているか。
思考・判断・表現	建築計画に関する諸問題を的確に把握し、適切な判断と創意工夫をして問題解決をしようとしているか。
技能	建築物を計画する方法を身に付け、その過程や計算の結果を図や文章で表現できるか。
知識・理解	建築計画に関する基本的な知識や総合的にまとめる方法、用語、記号、各種の役割を理解しているか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ①授業中における態度
 - ②ノート、レポート、プリントなどの提出物
 - ③自己評価、授業評価の提出プリント
 - ④定期考査
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

「建築計画」は、建物を計画・設計していく過程や住宅建築を実際に設計するために必要な諸要素を学習していく科目です。私たちの生活の中で身近なものばかりですから一緒に考えていきましょう。